



アミール・ツアルファティ  
[2024年4月13日 ニュース速報]  
イラン、攻撃を開始する  
<https://youtu.be/k27Z0rAwFzs>



はい。シャローム、皆さん。アミール・ツアルファティ、ガリラヤからライブです。インターネット接続がさまざまな理由から良くありません。もう一度試してみます。裏庭からもう一度配信しようとしているので、F-16の離着陸音がたくさん聞こえるでしょう。皆さん、ニュース速報です。イスラエルはイランから攻撃を受けてい

ます。現在、100機近くの自爆ドローンがイスラエルへ向かっています。イランからイスラエルまでは飛行機で何時間もかかります。ですから、最初のドローンが今から約5時間後に到着すると予想しています。したがって、イスラエル人には準備する時間があります。

しかし、すべてを説明しましょう。まず第一に、イランは大きな間違いを犯しました。彼らは実際に、自分らの発射したいものを自分たちの土地から発射しました。彼らの言い分はこうです。「お前達は我が国の領土と”みなされる”大使館を攻撃した。我々はお前達のを攻撃する。」第二に、イランが10日間領空を閉鎖したことがわかっています。彼らはつい先ほど10日間と発表しました。つまり、これが数時間の問題ではないことを彼らが理解しているということです。彼らは、イスラエルが報復する可能性が十分にあることを理解しています。

ちなみに、私は非常に満足で、嬉しく思っています。その理由をお話します。蛇の頭に対処する時が来たからです。

さて、イスラエルの領空はまもなく、午前1時に閉鎖されます。ドローンが到着する、ほぼ3時間前です。ヨルダンの空域はすでに閉鎖されています。そのため、ドバイからヨルダン経由でイスラエルに飛んでいた旅客機は、向きを変えて戻らなければなりません。また、イスラエル首相の飛行機”シオンの翼”、それが私たちの大統領専用機の名前で、それが離陸しました。基地が攻撃される場合に備えて、イスラエル

南部の基地から離陸したのです。その飛行機が被害を受けることを避けるためです。つまり、イスラエルの大統領専用機が、初めて、官僚が一人も乗っていない空の状態で行っています。しかしそれはもちろん、損傷や破壊から守るためです。

私たちイスラエル人は恐れていません。なぜなら、我が国には周囲の他の国々にはない多層の防衛があるからです。つまり、私たちには短距離、中距離、長距離があり、レーザーや、海、空、地上からの能力を持っていて、それらのドローンを撃墜することができます。間違いありません。それだけではなく、これらは大型ドローンです。なぜなら、何千キロも飛行しなければならないドローンが小型ではあり得ません。大量の燃料と爆発物を運ばなければなりませんから、それらは大型でなければなりません。そして、大型であれば、簡単に検出できます。そこでイスラエル空軍は、現在スクランブルをかけています。私たちは、約 50 機の戦闘機がこのことに従事しなければならないと見積もっています。私が 50 機と言っているのは、現在、他にやっていることがあるためです。私たちはレバノン南部、ヒズボラの前哨基地を攻撃しており、私たちはハマスの前哨基地であるガザを攻撃していて、そして今、私たちはこの脅威にも対処しています。したがって、空軍全体が 1 つのことにのみ集中することは望ましくありません。やるべきことがたくさんあります。

繰り返しますが、ドローンは約 100 機と推定されています。それらは発射された時点で、すでに発見されて、イラク上空の人々によって目撃されています。ちなみに、テレグラムを利用していない方は、すべてを見逃しています。私はここ数時間、ビデオ、地図、事実などあらゆるものを使ってレポートしてきました。イスラエルの首相は、ドローンがすでに飛行中であることがわかった瞬間、テレビに出演して述べました。「イスラエルは準備ができている。そして私たちは、自分自身を守るだけでなく反撃する方法も知っている。」もちろん、イスラエルは国際的な支援を受けていますが、それは、彼らがユダヤ人を愛しているからではありません。彼らは原油価格の高騰と、中東で第三次世界大戦が始まって、もちろん、それが世界中の経済に悪影響を及ぼすことを恐れているのです。

さて、皆さん、アメリカ大統領は休暇を切り上げてホワイトハウスに戻ってきました。イスラエルの首相と閣僚は、会議を行っています。彼らは現在、地上ではなく、地下で集まっています。テルアビブの地下にある秘密の本部です。閣僚らは、会議がテルアビブの首相官邸の定例会議室ではなく、今回は、地下で行われると知らされました。イスラエル国民は、明日の朝から、教育部門の屋外での活動は行われないと知らされました。ですから、過越祭にはキャンプはなく、国内では、学校も幼稚園もなく、遠足もありません。地中海沿い、ガリラヤ湖周辺、紅海周辺のすべての海岸が閉鎖され、誰もビーチに行くことさえできません。

すべては、ドローンの1機がイスラエルの防空システムを突破し、どこかで爆発した場合に備えて、負傷者が出ないようにするためです。

ですから、基本的に、イスラエルは攻撃を受けています。でも面白いのは…ほら、ここで私たちは、約100機の爆発性ドローンが向かっていることを知っています。それらは今、飛行していて、あと数時間で、私たちに向かって飛んでくるでしょう。だから私たちは皆、それらについて知っています。それらは飛行していて、変な音をたてています。私のテレグラムを見れば、その音がいかに奇妙であるかがわかるでしょう。それらが飛んでいるビデオがあり、それらが飛んでいる音が聞けます。それらは、ジェット機よりもはるかに遅くて、旅客機で飛行するのに数時間かかりますから、これらにどれくらい時間がかかるか想像できます。ですから、それらのドローンが向かっています。

イスラエルの報復を踏まえ、イランはさらに攻勢に出るだろうと私は思います。それに加えて巡航ミサイル、弾道ミサイル、そして、彼らはイラクとシリアのヒズボラと、その民兵にも交戦を命令するかもしれません。米国には…ここ中東には、米国だけでも十分な航空機と十分な戦力を持っていて、それはイランの戦力の10倍です。イスラエルのことは言及せず、その地域の米軍だけの戦力です。ですから、イランは、ここでリスクを冒し、危険な賭けをしていることを理解しています。そして、何かが起こって、戦略的軍事施設が被害を受けたり攻撃されたりした場合に備えて、イスラエルは間違いなく、この機会を利用し、この瞬間を掴むだろうと私は思います。

私のテレグラムに行けば、なぜこれが実際に最善なのか、短いメッセージを書きました。ついに、ヘビの頭に言及し、何かができるのです。私たちがそれを行う正当性がすべて整っています。そして、誰もが理解しているので、私たちは今、国際的な支援を得ています。

さて、パレスチナ人に対する同情という罠に陥るのは簡単です。そして、彼らに食べ物を与え、援助を与え、あれこれ与える。しかし、アヤトラのことになると、誰もが理解します。

はい…間もなく聞こえて来るのは、離陸だけではなく、数分前に離陸した飛行機の着陸の音も聞こえます。

以上です、皆さん。イスラエルは攻撃を受けています。しかし、もう一度言いますが、なぜ私は外にいるのか？なぜ、今このビデオ配信ができるのか？なぜ、私は防空壕に閉じこもっていないのか？それは、UAV

は数時間前に離陸して、この場所に到着するまでには、少なくともあと5時間かかるからです。そこで、最初の群の到着に、午前4時を推定しています。私たちは…もちろん、家族全員が徹夜するでしょう。イスラエルのどの家族も、徹夜することになると思います。しかし、私たちが目指しているのは、イスラエル国内ではなく国外でドローンを撃墜することです。目標はもちろんそれを行うことです。

繰り返しますが、私が述べたように、イスラエルは、いくつかの選択肢を検討しています。今日私が読んだ選択肢のひとつは、電磁波兵器を、イラン上空で使用し、機会を利用して核施設を攻撃することです。少なくとも15施設あり、そのうち5施設は、彼らのプログラムにとって重要です。イランは爆弾に必要なウランを十分保有しており、すでに、少なくとも爆弾10発分を持っています。その段階は過ぎ、彼らはすでにウランを持っています。彼らはまだ、爆弾を組み立てていません。想像してみてください…見てください、想像してみてください。イランがすでに核保有国だったら、このビデオはどうなっていたか？もしイランが核を持ったら、世界はどうなっていたか？誰もそれを受け入れることはできません。ですから、これが、私たちがやろうとしていることです。

繰り返しますが、イスラエルは全軍を最高の警戒態勢に置いています。1回目のライブを試みた時に見た、20~30機のF-16の離陸を、皆さんは見逃しましたが、数分以内に、そのうちの何機かが戻ってきます。彼らはパトロール中です。なぜなら、繰り返しますが、彼らの仕事はそれらのUAVを検出し、それらがイスラエルに入る前に破壊、撃墜することです。

イスラエル内閣が、1時間以内に召集されます。これまた、時間がかかっているように聞こえますが…はい、F-16が基地に戻ってきました。時間がかかっているように聞こえます。なぜ1時間とか、1時間半後に召集するのか？でもそれは、繰り返しますが、100機のドローンがイスラエルに向かっていて、到着まで、あと5時間かかるからです。聞こえるか分かりませんが、彼らが今、基地に戻っています。

さて、それが今の状況です。私たちは攻撃を受けていますが、それらはまだ、ここには到達していません。イスラエルの反応の性質によって、敵が再び試みるか、それとも教訓を学ぶかが決まります。私たちが何もしなければ…ところで、ここでアメリカが私たちに間違っただけを押し付けるのではないかと少し心配しています。アメリカは、我々が報復することを望んでいません。彼らは、私たちがガザに行くことさえ望んでいませんでした。どの主権国家も、この事実を受け入れることはできないと思います。国境が隣接してすらいない国が、自国の軍事基地を狙って自爆ドローンを100機も発射するなんて。それは受け入れられませ

ん。イスラエルは、反撃する確固たる権利を強く主張し、そして、アヤトラたちにその代償を確実に支払わせなければならないと思います。ですから、興味深い夜になるでしょう。それ以上に、興味深い一週間が待っています。

繰り返しますが、イランは時間がかかるだろうと、なんとなく予想していました。彼らはパイロットと航空会社に、飛行禁止区域をアナウンスする NOTAM を発行しました。そして彼らは、実際にそれを今日4月13日から4月23日まで発行しています。彼らは、交戦は10日間続く可能性があることを、すでに理解しています。そして、イランの空域は基本的に閉鎖されています。イスラエルは1時間半以内に領空を閉鎖します。ヨルダンはずでに領空を閉鎖しました。繰り返しますが、すべてのビーチは閉鎖されています。イスラエル国民に対して、国内で1000人以上の集会をしないよう、また、レバノンやガザに近い場所では、一切集まらないように、命令がありました。そして教育システムは、明日のすべての活動を中止、そのため、子供たちはみんな家にいます。だから、アヤトラたちは、イスラエルの怒った母親たちに対処しなければなりません。

それはともかく、見てください、私は励まされています。恐れていないし、落ち込んでいません。正直に言うと、ついに私たちはアヤトラたちに対処する機会を得たのです。そして、これは歴史的なことだと思います。こんなことは、今までなかったと思います。イランが、イスラエルに直接何かを送ったなんて、記憶にありません。ですから、これは私たちがやるべきことを行うチャンスです。そして、私たちの指導者たちが間違ったことをせず、正しいことをすることを心から願っています。今、多くのリスクがあります。ですから、私たちにはあなたのお祈りが必要なのです。もちろん、私たちにはあなたのお祈りが必要です。しかし、私がパニックになったり、ストレスを感じているかと言えば、まったくそれはありません。私たちはとても気分がいいです。繰り返しますが、イランは、もはや傍から見ていません。イランはもはや、ピーナツギャラリーではありません。イランはもはや、戦いを楽しむだけの観客ではなく、イランは今やプレーヤーで、それも積極的です。そしてイランは、その報いを受け、そして試合の一部として、攻撃を受けなければなりません。

ですから、ネタニヤフ首相の知恵を祈りましょう。内閣と軍隊の知恵と保護のために祈りましょう。報復してはならないという、圧力に屈しないように祈ってください。そしてイスラエル国民が団結するように、祈ってください。こうした内部分裂は、まさに敵が望んでいることで、今はそれをしていない余裕はないと思います。

ええ、インターネットの接続がなくなるかもしれません。いたるところで極度の GPS 障害が発生しています。実際、シリアやレバノン、イラク、イラン、エジプトなど、私たちの周りのすべてのアラブ諸国は、皆、GPS の深刻な混乱を報告しており、彼らはほとんど飛行することができません。衛星信号やインターネットにも重大な混乱が生じる可能性があります。

私はテレグラムを利用しています。テレグラムは私にとって、頼りになるプラットフォームです。何が起きているのか知りたければ、そこをご覧ください。他のところでは、私は検閲されているので発言できませんし、それはありません。

ええ、1 時間後に、イスラエルの空域は、完全に封鎖されます。そしてイスラエルの戦闘機やヘリコプター以外、飛行するものはすべて撃墜されるでしょう。ですから、今後数時間以内にイスラエルに飛行機を飛ばすつもりなら、バイデンと同じように言うておきます。「やめろ！」

繰り返しますが、私たちのためにお祈りください。私たちには祈りが必要です。しかし、繰り返しますが、世界は私たちがやるべきこと、しなければならぬことをさせなければなりません。ここは中東です。弱みを見せてはいけません。100 機のドローンが自分に向かって飛んできて構わない、と見せてはいけません。そのようなことはありません。ですから、指導者たちが正しいことをするよう、お祈りください。そして個人的には、私たちの家族もお祈りが必要です。なぜなら、明日の時点で、家族の 3 人が兵役につく可能性がありますから。ですから、私たちにもお祈りが必要です。

さて、それでは、ありがとうございました。明日は素敵な日曜日をお過ごしください。皆さんが夜寝ている間に、あるいはアメリカで寝ようとしているときに、これらの UAV が、ここに到着するはずですが。繰り返しますが、午前 4 時頃、4 時から 5 時の間です。それらはすでに数時間飛んでいます。

引き続きお知らせします。繰り返しますが、そのためにインターネット環境があることを願います。しかし、テレグラムが、皆さんの行くべき場所です。テレグラムをダウンロードして、私のチャンネルを見つけてください。50 万人以上のチャンネル登録者がいるので、見つけるのはとても簡単です。Amir Tsarfati、またはチャンネルの名前は、続けて一語、Behold Israel チャンネルです。そこを見てください。数分以内にお会いしましょう。引き続き最新情報をお知らせします。そして今すぐシェアボタンを押して、イスラエルのために祈ってください。



アミール・ツアルファティテレグラムチャンネル

ビホールド・イスラエル日本語チャンネル

<https://www.youtube.com/@BeholdIsraelJapanese>

日本語の聖書箇所は特記がされていない限り新改訳 2017 より引用しています。

聖書新改訳 2017©2017 新日本聖書刊行会

メッセージの無断転載を固く禁じます。

Copyright©ビホールド・イスラエル AllRightsReserved.

---

